

名月を網でとらんと

子どももかな

大鏡を何枚も使って月をいくつも映し出す「田毎の月」実見プロジェクト（葉の故郷推進委員会など主催）まであと9日と迫った10月10日、プロジェクトの舞台となる長野県千曲市の姨捨棚田を訪ねました。そこに立てられている告知案内板の左側の部分がこの写真です。

目を奪われました。鏡台山から上空に旅立った月と、虫取り網を持った子どもの写真が何枚か添えられています。子どもが月を虫取り網でとらまえようとした詩情あふれる写真です。

撮影したのは長野県須坂市のカメラ愛好家の榎引知江子さん。撮影日はことしの中秋前日、十四夜の9月18日。「田毎の月と満月を採れなかつた幼女を慰めるパパ」「満月を採ろうとする幼女」とタイトルが記されていました。信州を代表する俳人小林一茶の句「名月をとつてくれると泣く子かな」の世界を思い起こさせる光景がそこにありました。

その下の写真は、同じ夕刻に、プロジェクト試行イベントとして2枚の鏡に映し出した月です（撮影者は東京都の石川久さん、長野市の丸山利夫さん、千曲市広報課）。本番の10月18、19日は全部で約10枚の大鏡を並べるそうです。当日はこのほか、この舞台周辺の稲刈りが終わった田んぼに水を張り、水面に映る月も楽しんでもらおう予定です。

千曲市誕生 10周年記念事業
信州さらしな・おぼすて観月祭



日本一、月の美しい 遠い時
さらしな・姨捨棚田

浮世絵にあるような複数の田んぼに同時映って見える様を「田毎の月」といいます。今回、若いみなさんがどのような方法で出現させるのか是非お楽しみに！

平成25年10月18日(金)～19日(土)
時間：午後5時～7時
場所：長野県千曲市八幡 姨捨棚田 姪石苑付近
【国の重要文化的景観、国の名勝】
●長野道 姨捨SAより 徒歩30分
●JR篠ノ井線 姨捨駅より 徒歩15分
※付近に駐車場はありません。公共の乗り物をご利用下さい。

お問合せ 葉の故郷推進委員会 携帯事務局：(株)幾久屋(きくや) TEL 晩秋の信州は見どころ一杯! 信州協力：長野県屋代高等学校/附属中学校 <研究の結果発表> 11月17日(日)



田毎の月と
満月を採れなかつた幼女と慰めるパパ
平成二十五年九月十八日
2013/10/06



満月を採ろうとする幼女。

千曲市 市報の表紙を飾る

この写真の撮影は、東京都石川久様、長野市丸山利夫様、須坂市榎引知江子様、千曲市広報課の協力でござります。

10月18日、19日
イベント開催